

施工説明書

〈工事店様用〉

このたびは、TBC商品をご採用いただきまして、まことにありがとうございます。取付施工手順の際、商品の機能が十分に発揮できるようにこの説明書をよくお読みのうえ、使用条件にそって正しく施工して下さるようお願いします。また、同封の「ご愛用のしおり」は施工完了後お客様にお渡しください。

目次 ページ

- 1.安全上のご注意.....1
- 2.梱包明細.....2
- 3.寸法図.....3
- 4.施工上の注意.....4
- 5.器具の取付け.....5
- 6.耐圧検査.....7

TBC FLAT SERIES
TABUCHI (水栓一体型洗濯用防水パン)

SP1390SA (緊急ストッパー・ウォータハンマ緩衝機構付)
SC1390S (緊急ストッパー・逆止弁無)

4 施工上の注意

- 1)給水・排水の配管立上げ位置及び穴あけ寸法は、下記の寸法図を参照し作業を行ってください。
- 2)工事が完了するまで養生を確実に行ってください。また、水栓に取付けられた養生キャップは施工時まで取り外さないでください。
- 3)パンには火気を近づけないでください。(タバコ・トーチランプ等)
- 4)塗料シンナーなどをつけないでください。汚れ等付着の場合は、中性洗剤でふき取ってください。
- 5)パンの上に仕上げ壁を立ち上げないでください。(図1参照)
- 6)脚立などを洗濯機パン内に立てないでください。
- 7)洗濯パン及び水栓部品は施工するまでは必ず梱包材に入れて保管してください。

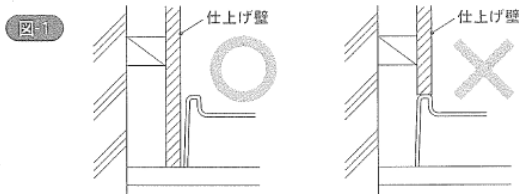
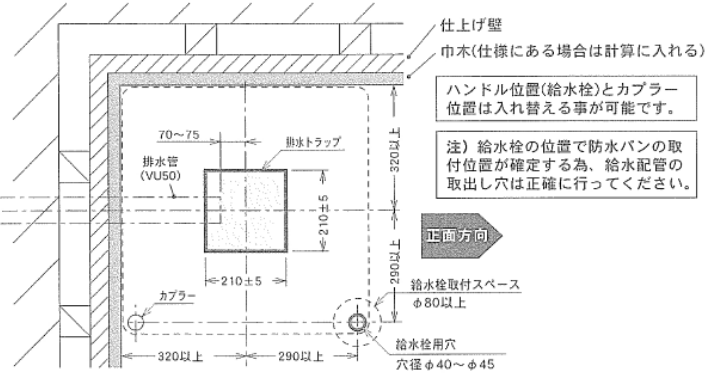


図1 給水栓及び排水トラップ用穴あけ位置

※樹脂管等のフレキシブルな管を採用の場合は条件的に可能であれば、排水管と防水パンで位置決めを行った後、仕上げ床より給水栓用の穴開けを行い、排水トラップ用の穴から手で管を貫通させれば位置決めが容易に行えます。



-4-

1 安全上のご注意

※ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
※施工完了後、試験運転を行い異常がないことを確認するとともに、説明書にそってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
又、この施工説明書は、ご愛用のしおりと共にお客様で保管頂くように依頼してください。

●表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を次の表示で説明しています。

注意 この表示は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

禁止 この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

強制 この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

〈施工上の注意事項〉

注意

給水栓及び排水トラップの取付けは、手順にしたがって確実に行ってください。施工に不備があると漏水の原因となり、家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。

洗濯パンに硬いものを落としたり、ぶつかけりしないでください。洗濯機パンの破損が原因でケガをしたり、漏水により家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。

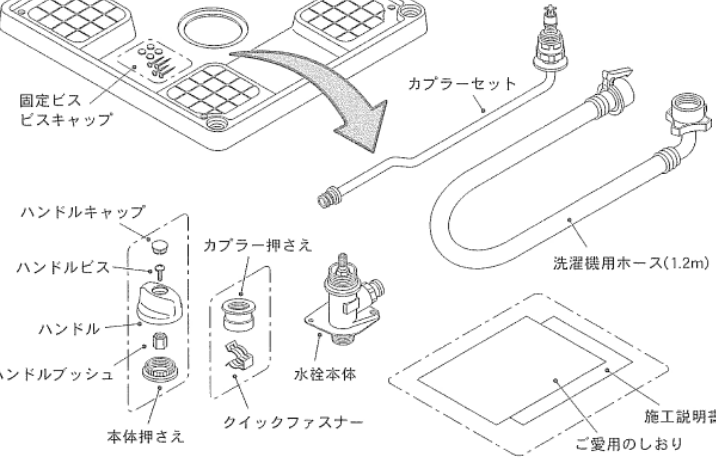
施工の前には、「施工説明書」を熟読し正しく施工してください。また、ご不明な点は弊社担当者と充分打ち合わせの上、実施してください。

-1-

2 梱包明細

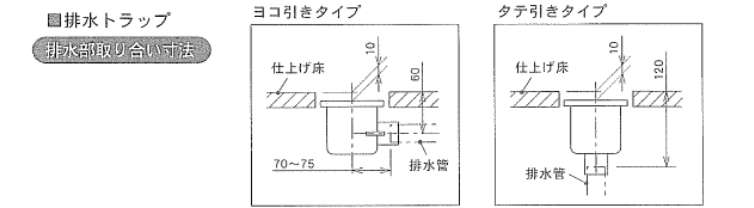
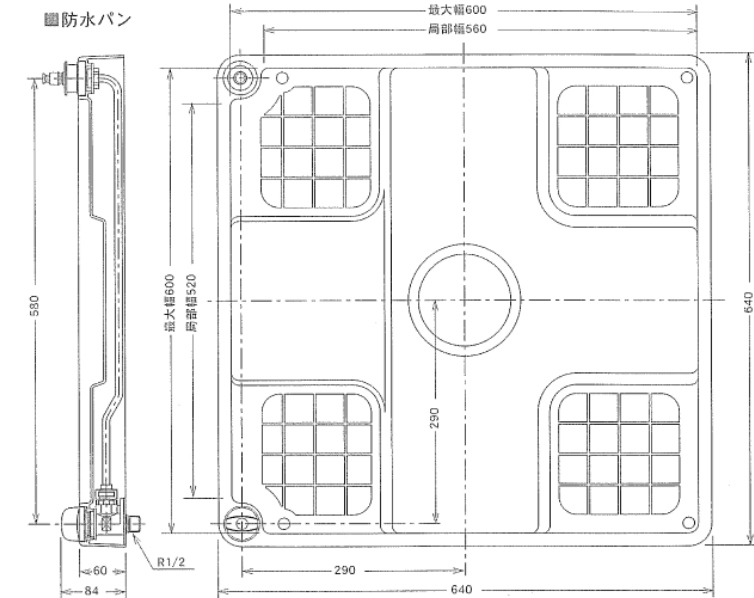
●この製品には下記部品が同梱されています。部品と個数を確認して下さい。

大箱	防水パン(640×640)	1コ	小箱	水栓本体	1コ
	固定ビス	4本		カブラーセット	1コ
	ビスキャップ	4コ		洗濯機用ホース(1.2m)	1本
				カブラー押さえ(メッキ)	1コ
				クイックファスナー	1コ
				ハンドル	1コ
				ハンドルビス	1コ
				ハンドルキャップ	1コ
				ハンドルブッシュ(六角)	1コ
				本体押さえ	1コ
				施工説明書	1枚
				ご愛用のしおり	1枚



-2-

3 寸法図



-3-

6 耐圧検査

水栓器具の耐圧検査は防水パンを固定する前に行ってください。

- 1)ハンドルを装着し、給水栓を開放(左まわり)してください。シャフトを押して配管中に溜まったエアを抜いてください。
- 2)ハンドルを開放した状態で水栓の全耐圧を行ってください。(器具全体の耐圧は0.75MPaまで行ってください。)



※給水配管の全耐圧を行う場合は、必ず給水栓は閉止の状態で行ってください。

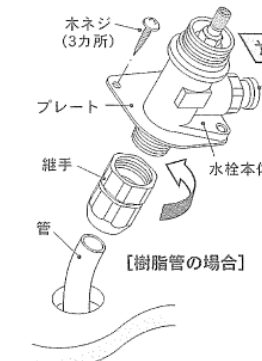
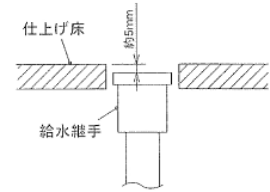
〈寒冷地での取付けについて〉

凍結が予想される際は、水を抜いておいてください。凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。

5 器具の取付け

1.給水配管の施工

給水配管の継手の端面は仕上げ床より、少しマイナス目に施工してください。

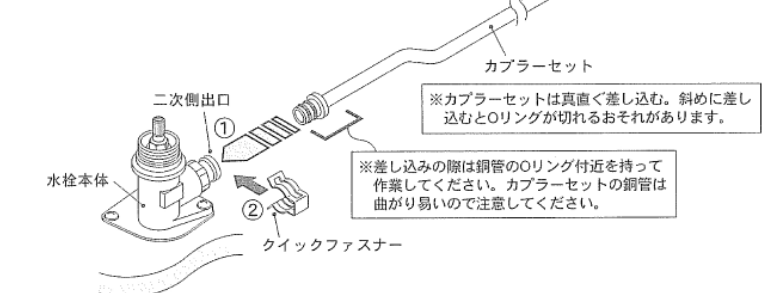


2.水栓本体の取付け

- 1.取付け前には必ず通水し、給水管内のゴミ、砂等を完全に洗い流してください。
- 2.給水配管に水栓本体を接続します。
- 3.水栓本体の二次側出口がカブラーセット方向へ真直ぐ向くよう調整します。注)向きが斜めになるとカブラーセットに負担が掛かり漏水の原因になります。
- 4.プレートの矢印が排水口に向く位置に回転させ、木ネジ(現場調達)で床面に固定してください。

3.カブラー本体の接続

- 1.水栓本体の二次側出口にゴミ等の異物が付着していないか確認する。異物がある場合は取り除く。
- 2.カブラーセットを水栓本体の二次側出口へ差し込み、クイックファスナーで固定してください。

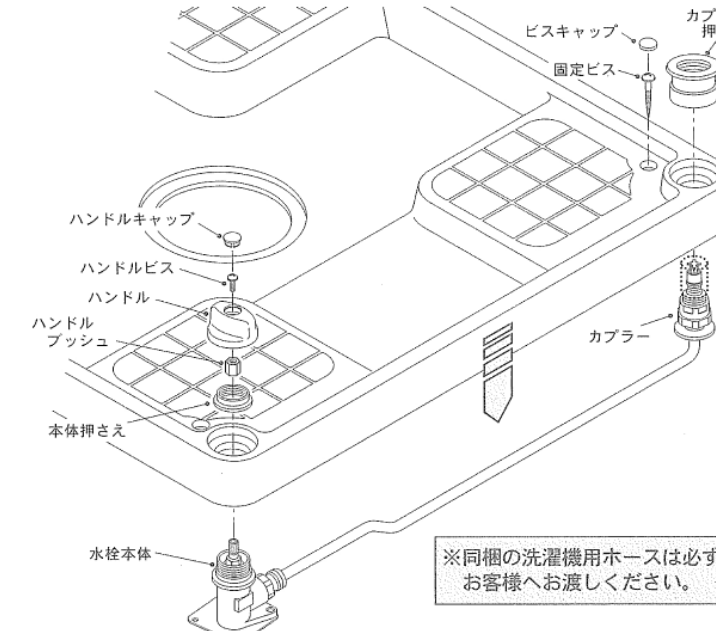


-5-

- 給水栓穴と排水穴が寸法通りに開いているか確認してください。壁側に寸法がズレますと防水パンが取付られない場合があります。
- カブラーセットを軽く引っ張りクイックファスナーが確実に装着している事を確認してください。不完全な装着は漏水の原因となります。

4.防水パンの固定

- 1.カブラー出口の方向に注意しながら、防水パンをかぶせてください。
- 2.水栓本体側には本体押さえ、カブラー側にはカブラー押さえを手締めて固定してください。
- 3.ハンドルを同梱のブッシュ・ハンドルビス・ハンドルキャップを使用して、固定してください。
- 4.防水パンの四隅に付属のビスで固定し、キャップをしてください。



※同梱の洗濯機用ホースは必ずお客様へお渡しください。

-6-

株式会社タブチ 本社・工場 / 〒547-0023 大阪府平野区瓜破南2丁目1番56号 TEL.06-6708-0150 (代)

仙台支店 TEL.022-728-8081 (代)	広島支店 TEL.082-248-8081 (代)	静岡営業所 TEL.054-281-0275 (代)
東京支店 TEL.03-3458-2311 (代)	福岡支店 TEL.092-441-8421 (代)	沖縄営業所 TEL.098-867-9121 (代)
横浜支店 TEL.045-241-0550 (代)	南九州支店 TEL.099-250-1090 (代)	住設事業部 TEL.06-6225-3322 (代)
高崎支店 TEL.027-323-1124 (代)	札幌営業所 TEL.011-780-6166 (代)	給水設備部 TEL.06-6225-3323 (代)
名古屋支店 TEL.052-937-3481 (代)	土浦営業所 TEL.0298-26-7220 (代)	
大阪支店 TEL.06-6225-3321 (代)	さいたま営業所 TEL.048-650-6721 (代)	

-7-